


あくな



8月

No. 258

国健保険税 きまる

一世帯当たり五千五五五円



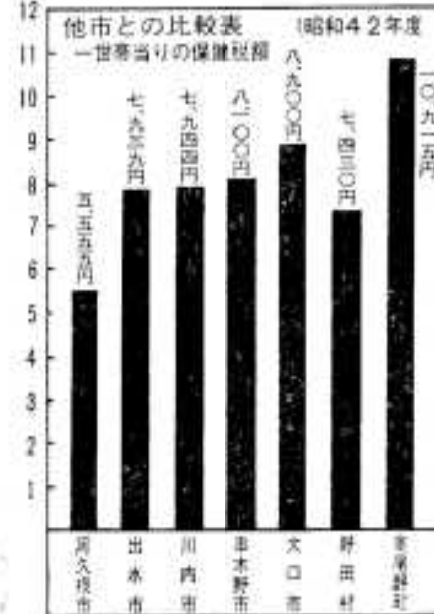
昨年の十一月、医療費が改正され、内科四パーセント、婦科十二パーセントが引き上げられました。この引き上げを分として一月一日から実施の証、世帯員七割給付の平年度化を計算すると一億七千三三〇万円になります。

千六〇〇万円になります。これを一世帯平均におし、すると三千五五五円になります。このほか、実際には受診率の伸びによる自然増があります。この自然増は年間一千万円見込まれていますので、実際は四千六〇〇万円必要になります。

に増えて行くのでしよう。簡単に申しますと、みなさまがたが医師の治療を受ける回数が増えたことも原因でしよう。近代医学の進歩と経済生活にも高級化されたこともいえます。昭和四十三年度の一部負担金は一世帯当たり一万五千七二〇円になりますから、三千五五五円を差引きますと一万一六五五円になります。市が一世帯当たり一万一六三三円給付することになります。しかしなんといっても、みなさまがたの健康が保険税を左右することになります。

ことしの国民健康保険税がきまりました。一世帯当り、昨年とほぼ同額の五千五五五円となりました。

これが国民健康保険で支払う医療費になるのです。そうして、この七五パーセント九千一〇九万円が保険税の総額になります。しかし実際にはこれよりうんと安くなります。それは、国庫補助金や前年度の繰越金があるからです。それを差引きますと、三



国民健康保険の加入者のかたが不幸にして、交通事故など、第三者行為による損害を受けた場合、補償はだれがしてくれようか。それは加害者であります自動車事故などは、自動車損害賠償責任保険によって補償されるもので、国民健康保険は使用できません。ですから、交通事故でけがをしたら、加害者と示談を結ぶ前にかならす市役所の国民健康保険係へお届けください。

夏祭りの おみこし 阿久根市恒例の夏祭りは、七月三十一日を前夜祭として、八月一日にきやかに行なわれました。阿久根中学校クラスバンドを先頭に、小・中男女の赤穂浪士、市内知名人の武者行列、趣向をこらした化装行列、阿久根高校のブラスバンドと、暑さにも負けず市内目抜き通りをパレードしました。写真は、阿久根駅前、みこし姿たもいさましく、市内商店街の青年商工クラブ、このほど結成した、愛友会の青年たちも特別友情参加とあって、暑さもどこえやら、市内をかきめぐりました。

- もし、こういったことで使用したときは、あとから返済してもらうことになっていきます。
- ① 警察に届け出る。
 - ② ナンバーの確認。
 - ③ 自撃車をさがす。
 - ④ 免許証や車体検査証を確かめる。
 - ⑤ 車の所有者や使用者、自動車損害賠償責任保険契約事項を確認する。

そのほか、各地区の踊りなどはなやかに市内は夏祭り一色に塗りつぶされました。夜は高松川河畔で連発花火、仕掛け花火など夏の夜をこがし、昼の暑さもどこえやら、打ち上げられる花火に涼を楽しむ、はなやかな夏祭りの暮をとじました。

服装は完全に

きけんな農薬事故



散布は風向きを考えて

散布するまえに除草を行なっておく

また、子どもや家畜は、作業現場から遠ざけておくようにしよう

散布液の調製はなれてい

る人が行なう、ゴム手袋、マスクをし、皮膚の露出部分には保護クリームを塗るようにしよう。

●体の悪い人、手足に傷のある人、生理の婦人、妊婦、年少者、老人などは作業をさけるようにする。

●中毒した人は、その中毒が重いつきは一月間は作業に従事しない。軽い人でも一週間は作業をさけるようにしよう。

●同一人が長時間散布をしない、服装の不十分な場合は中毒にかかりやすいので防水した長袖の上衣、長ズボン、帽子、マスク、ゴム

手袋、ゴム長靴を必ず着用する。

●薬剤が肌についた場合はすぐ石ケンで洗う。散布後は、風向きを考えて作業を行なう、作業中は、タバコを吸はない、また、作業は日中をなるべく避ける。

●散布後の注意

●作業後は器具をよく洗う

●残った薬は、カギのかかるところに保管し、あきビン

は地中深く埋め、袋は焼き捨てるなど完全に処理するようにしよう。

●散布した区域は明確に標識をつける。標識は赤ハタなどをつけ、七日間を経過した時に取りはずし焼却するようにしよう。

●薬剤散布したその日は酒を飲まない。

●夜ふかしをしない。

●気が疲れたら、医師の診察を受けること。

●医師の診察を受けるときは、農薬散布をしたことを必ずつけること。

以上のことにじゅうぶん注意しよう。

●そのほか、作業に使用した衣類は必ず、石ケンで洗い、翌日まで使用しないように注意しよう。

●散布後は器具をよく洗う

●残った薬は、カギのかかるところに保管し、あきビン

は地中深く埋め、袋は焼き捨てるなど完全に処理するようにしよう。

●散布した区域は明確に標識をつける。標識は赤ハタなどをつけ、七日間を経過した時に取りはずし焼却するようにしよう。

●薬剤散布したその日は酒を飲まない。

●夜ふかしをしない。

●気が疲れたら、医師の診察を受けること。

●医師の診察を受けるときは、農薬散布をしたことを必ずつけること。

以上のことにじゅうぶん注意しよう。

●そのほか、作業に使用した衣類は必ず、石ケンで洗い、翌日まで使用しないように注意しよう。

●散布後は器具をよく洗う

●残った薬は、カギのかかるところに保管し、あきビン

は地中深く埋め、袋は焼き捨てるなど完全に処理するようにしよう。

●散布した区域は明確に標識をつける。標識は赤ハタなどをつけ、七日間を経過した時に取りはずし焼却するようにしよう。

●薬剤散布したその日は酒を飲まない。

●夜ふかしをしない。

●気が疲れたら、医師の診察を受けること。

●医師の診察を受けるときは、農薬散布をしたことを必ずつけること。

以上のことにじゅうぶん注意しよう。

●そのほか、作業に使用した衣類は必ず、石ケンで洗い、翌日まで使用しないように注意しよう。

●散布後は器具をよく洗う

●残った薬は、カギのかかるところに保管し、あきビン

八月に多い台風

土用波に注意

八月は一年間を通じて、台風が一番発生する数が多い。八月から九月にかけて台風シーズンです。

八月は一般に、本州の四方海上を北上して、本邦に接近することが多く、不規則な動きかたをして、迷走台風と呼ばれるコースをとります。

こうして台風と確認されると、気象庁予報部から、報道機関に対して、「台風のお知らせ」をすることにしていきます。

気象庁予報部から、台風情報が出されますと、新聞ラジオ、テレビなどを通じて一般に周知されます。

台風の情報

台風は、はじめは弱い熱帯低気圧として、南洋方面

●薬剤散布したその日は酒を飲まない。

●夜ふかしをしない。

●気が疲れたら、医師の診察を受けること。

●医師の診察を受けるときは、農薬散布をしたことを必ずつけること。

以上のことにじゅうぶん注意しよう。

●そのほか、作業に使用した衣類は必ず、石ケンで洗い、翌日まで使用しないように注意しよう。

●散布後は器具をよく洗う

●残った薬は、カギのかかるところに保管し、あきビン

は地中深く埋め、袋は焼き捨てるなど完全に処理するようにしよう。

●散布した区域は明確に標識をつける。標識は赤ハタなどをつけ、七日間を経過した時に取りはずし焼却するようにしよう。

●薬剤散布したその日は酒を飲まない。

●夜ふかしをしない。

●気が疲れたら、医師の診察を受けること。

●医師の診察を受けるときは、農薬散布をしたことを必ずつけること。

以上のことにじゅうぶん注意しよう。

●そのほか、作業に使用した衣類は必ず、石ケンで洗い、翌日まで使用しないように注意しよう。

●散布後は器具をよく洗う

●残った薬は、カギのかかるところに保管し、あきビン

は地中深く埋め、袋は焼き捨てるなど完全に処理するようにしよう。

●散布した区域は明確に標識をつける。標識は赤ハタなどをつけ、七日間を経過した時に取りはずし焼却するようにしよう。

●薬剤散布したその日は酒を飲まない。

台風情報の内容は(1)台風の観測日時(2)現在の位置、(3)強さと大きさ、(4)進行方向・速さ、(5)今後の予想、(6)警戒すべき事項などをもりこんだものです。

台風の名えふれ

台風が海上にあるときは中心付近でできたウネリは四方八方に広がっていきま

す。その速さは一般に、台風

の速さよりはるかに速いのです。

そしてこのウネリは、台風から千キロも二千キロも離れた地方の海岸に打ち寄せて、大波をおこします。

これを土用波と呼んでいます。

土用波は沖にあるときは波の高さは小さく、波長が長いのであまり目立ちませんが、浅瀬の海岸に近づくと、波の高さはしだいに高

くになり、波長も短くなってついに巻波となってくずれ落ちます。このため毎年のように、海水浴などで被害がでていきます。

このように台風時期になりますと毎年どこかで被害がでていきます。つねにラジオ、テレビ、新聞など情報機関に耳を傾け未然に被害を防ぎましょう。

それ以外の大雨や強風のときでも被害のないようじゅうぶん注意しましょう。

ガスボンベは屋外に

ガスボンベは屋外に設置するよう法律で義務づけられています。しかしそれがまだ屋内に設置してあるところが大部分です。

これは火災発生の危険や火災延焼の危険の恐れのあるものが多いです。

家の中に置いてある容器も家の外に直射日光をさけ転倒防止の処置をして設置されるようお願いいたします。

プロパンガス消火訓練

プロパンガス消火訓練

プロパンガス消火訓練

プロパンガス消火訓練

プロパンガス消火訓練

火災救急は局番なし119番へ

ことしの立秋は七日、この日ごろを境にして、朝の最低気温がだんだん下がりはじめます。

しかし、日中はむしろ暑さがきびしく感じられます。この辺で、気分を一新するため、海や山に出かけ、休養をとることも必要でしょう。

また、八月はお祭りが多い月です。子どもたちが遊ぶ点検し無理のないコースをとりましょう。



夏の休み中だるみ、子どもたちは、十日程をたっぷりさせるよう注意したいものです。自宅の日時などはっきりさせておくこと、学校とも連絡を忘れずに

地元負担をはいし

橋の補修・改良を

阿久根市では、市道にかかっている橋の補修および改良に要する経費を、地元負担がはいしされました。これは今回行なわれた、臨時市議会において可決されたものです。



(6月完成した船本深田部落の鳴子橋)

いままで、補修改良には市が八割の補助に対し、地元部落が二割の負担していました。阿久根市では、本年度から五年計画で、市内にある橋を補修整備することに

なります。この補助率の改正は、六月中旬に完成した、船本深田部落の鳴子橋、黒之浜部落の黒之浜橋のかけかえ工事からも適用されます。しかし新らしく新設される橋については、これまでどおり、市補助率は八割に

なります。そのほか、部落道路の補修に対する補助率も引き上げられました。いままで、市が四割、地元部落が六割の負担をして

青少年に暖かい心 規則正しい生活に

ことしも海や山に子どもたちにとって一番楽しい時期です。開放的な夏休みは、とかく危険がいっぱい

この特効薬は、親が子どもといっしょに遊んだり、家事のお手伝いをしてもらうことです。といっても、おとなたちはそれぞれ仕事があり、かまっていられないものです。そこである一定期間、あるいは一日、二日を子どもとともに過ごしてやること



示と時間を設定するようにする。ラジオ体操などを行ない、父兄もつとめて参加するようにする。青少年が進んで本を読むように指導する。

青少年問題協議会におきましては、八月三十一日まで「青少年をたくましく育てる運動月間」と定めています。青少年の健全な発育を推進するため、父兄のみならず、学校、地区青少年問題協議会、各スポーツクラブ、各職場などにおいて、次のような運動を進めています。●柔道、剣道などの男中げいこの実施。●山登り、水泳などを行なうときは、指導者などが同行するようにしましょう。●水泳場は、危険区域の標

い効果があるものです。そしてそれはおとなたちの気分転換にもなります。●台風シーズン 台風は必ずやってくるものと、これを八月のくらしの一つの重点と考え、万々に備えましょう。まず、新聞、ラジオ、テレビの天気予報をよく注意すること。調味料などもある程度用



海員学校司ちゆう 科生を募集

国立口之津海員学校では
司ちゆう科生を募集してい
ます。

●司ちゆう科

商船で調理、接待などの
仕事を司ちゆう員としての
成を目的とし、栄養、食品
などの学科、調理、接待、
簿帳、積荷の実習など、司
ちゆう員となるための基礎
教育を行なう。

●受験資格

年令：中学卒業後十九歳
六カ月まで（昭和四十三年
十月一日現在）
學歷：中学卒業以上（昭
和四十四年卒業者は含まれ
ない。）

体格：身長一五一センチ
以上、体重四十一キロ以上
●試験科目
国語、数学、英語

●修業年限：三カ月

●願書受付：八月五日か
ら九月十日まで

●願書提出

長崎県南高菜郡口之津町
四一四〇、郵便番号八五九
一二五、口之津海員学校ま
で、なお、詳細については
本校までご連絡ください。

狩猟者講習会

昭和四十三年度狩猟者講
習会が開催されます。
受講希望者は、十日まえ
までに、猟友会に申し込み

手続きをすまことに
なっています。

いままで当日、受講申し
込みをしていましたが、こ
とから取り扱っていまま
ん。

●手続き

写真、印かん、手数料（
七〇〇円）、テキスト代（
初心者には別途課本六〇円が
必要です）

●期日

初心者：八月十九日、午
前九時、出水市商工会議所
●問い合わせ

阿久根地区：池田種
積商店（電話一〇五二一）
脇本地区：古里（馬
場与平）

レントゲン検診

八月十九日：八郷・小
連・笠山、二十日：大
連・鶴西、二十一日：
深田・鶴東、二十二日
古里・松が根・瀬ノ下、二
十三日：黒ノ上・黒ノ浜、
大谷、二十六日：瀬ノ上・
大淵川・連尺野・桐ノ上・
下、二十七日：臨馬場・臨
浜・上原・下村、二十八日
：米次・尾原・田代中・下
二十九日：本之牟礼・中屋
敷、三十日：川畑・仲仁田
九月二日：表川内・小麦・
南畑・竹之迫、三日：鈴木
段・尻無浜・馬見塚、四日
：牛之浜・的場、五日：飛
松・大川島、六日：佐瀧・
遠見岡・高之口、九日：水

お知らせ

田上・下・折口東・大林・
簡田

献本で一一〇冊

献本運動の寄付金で一一
〇冊の本を購入しましたあ
りがとうございました。

●新刊書

散華、影絵女人、信吉人
情ばなし、町方同心日記抄
辻、有島武郎、国木田独步
名作集、日本文学全集、三
国名詞図会、経済学辞典、
現代教育全書、原色鉱物、
淡水魚、海産図鑑、古語、

国語（現代）各辞典な
ど一一〇冊です。ご利用
ください。

つぎのかたから献本
寄付がありました。ありが
とうございました。

●藤田ムツ子（本町）
献本五冊と、一千元

●花田義治（大川仲仁田）
五千元

●銅養許可証

「めじろ」を捕獲する場
合は、捕獲許可証が必要に
なりますので、めじろ、を
取るまえに許可証を取って
ください。

捕獲許可証を取って飼養
するときは、飼養許可証が
必要になります。なおこの
許可証は一年間有効です。

なお、捕獲許可証、飼養
許可証を受けずにいると、
狩猟法で罰せられることに
なっています。

問い合わせは、市役所農
政課か、池田種積商店へ。

香典返

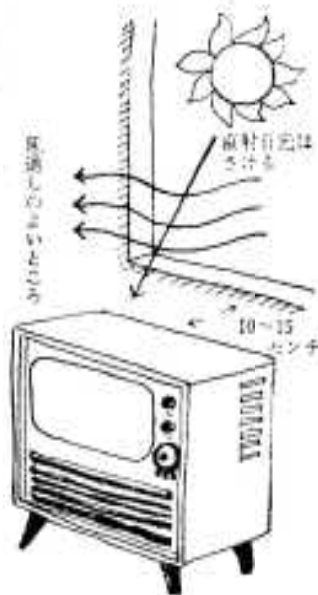
次ぎのかたがたから香典
返しのご寄付がありました。
ありがとうございます。

●新柳松太（西目飛松）
二千元

●花田義治（大川仲仁田）
五千元

テレビ・冷蔵庫は 風通しのよいところに

風通しのよいところに



船の機関講習会

43名が熱心に受講

七月二十日から八月十八
日まで船機関士免許取得講
習会が開かれています。
この講習会は、五トン以
上二十トン未満と五十馬力
以上のエンジンを用意して
五トン以下の機関士の免
許を取得するための国家試
験に備えるものです。
受講者は総数四十三名で
その中に女性のかたがた九
名います。

キャンプ場花ざかり

7月1日大島キャンプ場を皮切りに、西
目・大川島海水浴場・藤本下村海水浴場
など開村地連く福岡県熊本県などからも客
がありにぎやかです。



高松橋を拡張

橋はば20メートルに



までかかる予定です。

速度制限を延長

そのため八月から車両などは通行止になる予定です。うかい道路は栄町のバス停留所から港橋を通り、市役所の裏側を通り、国道三号線に抜ける道路になります。そのため交通が規制されます。規制箇所

このほど速度制限区域が改正されました。このたび行なわれた交通診断の結果実現したものです。そのほか交通量の増加にともない、スピード化を計り交通緩和を目的としています。

多い交通事故

相談

市民相談室が開かれてから、七月三十一日現在で一年になりました。この一年間の相談件数をみますと

- ◆一時停止 屋上商店前、阿久根石油店前、山田病院前、天狗食堂前と大塚眼科前
- ◆横断歩道 山田病院前にてきます。
- ◆駐車禁止……二十四時間
- ◆うかい道路の速度 三十キロメートル
- ◆期間……工事期間中のみ
- ◆しかし速度制限のみは工事期間が終わってからも適用されます。

- ◆区域カマコ内は旧速度
- ◆大川尻無地区、西目飛松地区いずれも五十キロ(四十キロ)、脇本地区三十キロ(二十五キロ)
- ◆駐車禁止 脇本地区
- ◆午前七時から二十二時まで
- ◆これはスピード制限区域
- ◆内が駐車禁止区域になったものです。

- ①交通事故相談七四件
- ②借地、借家関係十五件
- ③家族相談八件
- ④陣痛三十二件
- ⑤要領五件
- ⑥その他四十八件となっています。

市民のみなさん、市民相談室は、みなさまがたが気軽に、いつでも、相談に応じるところです。

おくやみ(五月分)

談室は、みなさまがたが気軽に、いつでも、相談に応じるところです。自分一人で悩み、苦しむことはありません。市民みなさまの相談室です。一日も早く解決し、明かるい家庭を築きましょう。



郷土の明治百年人物史

白浜治右衛門貫徳

(その7)

白浜治右衛門貫徳は天保9年5月の生れで、今の高松町白浜貫道氏の祖父であります。

郷土三役家という、阿久根では名門の家に生まれ、小さい時から学問を好み、武芸にもすぐれていましたので、よく鹿兒島城下に出て維新の青年志士たちと交わり、その文武にわたる識見と技量とは、郷土の発展に大きな貢献をしました。

ことに、治右衛門は幕末の情勢を知ると、従来の武芸中心の郷土教育だけでは時代おくれとなり、広く基礎となる学問の必要を唱え、これが修文館創立の原動力となったのであります。

それは、今まで、読むこと、書く(習字)ことだけを主としていた寺小屋教育から、算数、国語、漢文、体操などの広い基礎学問を授けるもので、修文館の創立は郷土における教育の飛躍でありました。

のちに藩は教育を統一するために、明治4年6月、届け出を行なわせて番号順に郷校とし、この修文館は31番目であったので「第31郷校」と呼ばれ、これがのち阿久根小学校となったのであります。

また、治右衛門は武芸にもすぐれ、剣術は宗現流、弓術は日置流、東郷流の免許をうけた腕まえで、郷土教育に尽した功績は大きいものでした。

幕末、藩は従来の兵制を砲兵中心の洋式に改め、その指揮官には、藩内の人材を集めました。治右衛門もその中に選ばれ、後の大山勝元師などとともに訓練に当たったものといわれ、当時の砲兵操典ともいうものが残されています。

また、治右衛門は歌人であると同時に茶人で、歌人ででると同時に茶人で、歌は八田知と親しく交わり、茶は茶道を一步進めてその栽培まで行ない、一時は数町歩の茶園を経営するとともに、白から京都の宇治に「玉露」の製法を学ぶなど、郷土の産業振興に尽しました。

治右衛門は、幕末から明治中期にかけての郷土の教育者であり、文武兼備の指導者でありました。

宿井 久巳	80	(高松)	郷
尾本 ショ	84	(山田)	真
花田 宗徳次	58	(徳島)	シラエ
山田 信隆	42	(高松)	徳代子
山田 ヨシ	76	(高松)	長吉
福永 ハツ	63	(永井上庄)	徳前
新野 ハル	67	(高松)	ミチ
野地 長右衛門	85	(長上)	貞吉
鶴岡 マヨ	48	(高松)	貞吉
松下 セミエ	31	(大川)	孝
竹下 隆雄	95	(大丸)	スナ
山崎 シウ	35	(高松)	カ
中野 厚子	41	(新川内)	徳雄
藤田 宗政	51	(高松)	徳雄
田中 宗太郎	39	(高松)	シヨ
落合 宗門	72	(高松)	ワイ
東園 テイ	55	(長谷川)	徳雄
配田 正清	69	(高松)	シラエ
山口 徳栄	54	(高松)	上
新橋 博子	0	(高松)	貞吉
川柳 宗松	93	(高松)	ナミ
中野 ムネヨ	73	(高松)	貞吉
川柳 宗徳	36	(大川)	ミナミ
鬼塚 正剛	72	(高松)	ユリ
野村 利男	55	(高松)	オノ
金子 登喜	59	(大川)	長吉
赤木 隆雄	62	(高松)	キミ
村松 ヨシノ	55	(高松)	貞吉
畑田 トシ	89	(高松)	貞吉